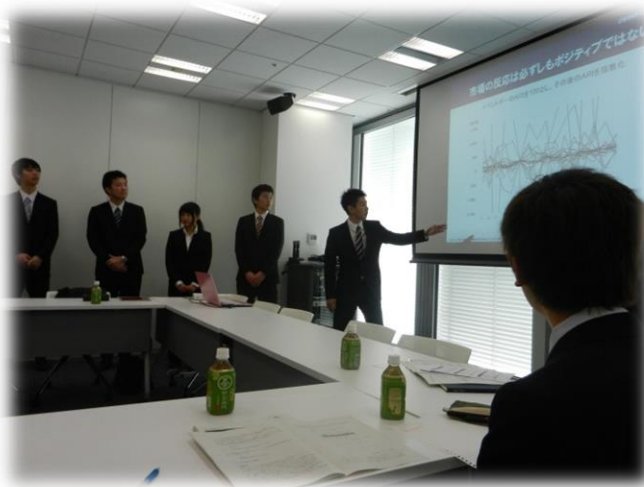


ゼミ活動報告 「日本ハム企業訪問」

阿部 祐也

12月19日、梅田にある日本ハム大阪本社に企業訪問に伺いました。私達宮川ゼミ四期生日本ハム班は夏から企業分析、企業価値算定、CORE論文と長期にわたり日本ハムについて調べ、また特徴的な財務戦略であるリキャップCBについて学んできました。その中で、多くの疑問を持ち、実際に質問をしてお話を聞きたい！！と強く思っていたので、今回直接お話しをさせていただける機会をいただき、非常に楽しみにこの日を迎えました。

そしていよいよ当日、前日はゼミのクリスマスパーティーがありその帰り道、宮川先生が「飲んだ次の日は30分前に出勤していた。」というお話を聞いていた私は、気合が入りすぎていたこともあり40分も前に現地に到着していました。会社の中に入ると少しずつ緊張感がわいてきました。



最初に日本ハムの経理財務部長である片岡様に当社についてお話をさせていただき、私達日本ハム班の企業分析と研究成果についてのプレゼンテーションを行いました。今までの人生で大企業の経理財務部長の前でプレゼンをするという経験がなかった私は(普通はありません!)、とても緊張しながらもこのような貴重な体験ができる宮川ゼミは自分を成長させてくれる場だと強く感じました。

その後私達のプレゼンに対するフィードバックをいただき、実際に当社がどのような真意のもと財務戦略を行っているのか、非常に興味深いお話を聞くことができました。資金調達の現状や指標の考え方など新たな発見が多く、自分達の考えの甘さも感じました。やはりまだまだです！

またその中で感じたのは、今までコーポレートファイナンスを学ぶ中で多くの理論や計算を目にしましたが、その全てが実際の実務でも当てはまるとは限らないということです。それぞれの企業に特徴や方針があり、さらに社会的責任も



全うし時代の流れに対応していかなければならない。知識を深めた上で、将来を見据えたビジョンを描くことの必要性を感じました。

私達が事前に準備していた質問にも非常に詳しく答えていただきました。私達が議論し、今後の戦略についてたてた予想とあっていた時は非常に興奮し、とてもおもしろかったです。十河様ありがとうございました。話を聞けば聞くほど新たな疑問が浮かび、本当にあっという間の企業訪問でした。ここで聞いたお話を企業分析レポートや論文に反映させることができたらより面白いものができたはず！！と強く思います。片岡様、十河様お忙しい中非常に有意義な時間をありがとうございました。

